

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度志布志港における気候変動による港湾機能等への影響検討業務				
業 務 概 要	業 務 名 称	業 務 内 容			備 考
		設 計 仕 様	単 位	数 量	
	気候変動を考慮した港湾機能等への影響検討				
	計画準備	計画準備	式	1	
	設計条件の設定	設計条件の設定	式	1	
	資料収集整理	資料収集整理	式	1	
	港外波浪変形計算	港外波浪条件の設定	式	1	(3ケース)
		計算モデルの作成	式	1	
		計算の実施	式	1	
	港内波浪変形計算(フジネガモデル)	計算結果の整理	式	1	(3ケース)
		港内波浪変形計算	式	1	
	浸水予測計算	計算条件の設定	式	1	
		予測計算モデルの構築	式	1	
		予測計算の実施	式	1	
		予測計算結果の整理	式	1	
		予測計算結果の分析	式	1	
		結果の検討	式	1	
	ヒアリング調査	ヒアリング資料作成	回	2	(2回)
			式	1	
	協議・報告	協議・報告	式	1	事前協議1回 中間協議2回 最終報告1回
	成果物	業務完成図書作成	式	1	
		公開用成果品	式	1	
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局志布志港湾事務所長 渡邊 佑輔 鹿児島県志布志市志布志町帖6617-182				
契 約 年 月 日	令和6年8月9日				
契 約 業 者 名	令和6年度志布志港における気候変動による港湾機能等への影響検討業務沿岸技術研究センター・エコ設計共同体				
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区西新橋一丁目14番2号				
契 約 金 額	¥22,220,000(税込み)				
予 定 価 格	¥22,352,000(税込み)				
随意契約によることとした理由	<p>本業務を行うにあたっては、波浪変形計算や浸水予測計算に関する豊富な知識のみならず、気候変動に伴う影響や港湾施設への影響分析などの高度な分析能力が必要であることより、参加業者に対しては、1. 予定技術者の経験および能力(技術者資格、業務執行技術力等)、2. 業務実施方針(業務理解度、業務実施手順等)、3. 特定テーマに対する技術提案(的確性、実現性)等の観点からプロポーザル方式による提出を求めたものである。</p> <p>建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、令和6年度志布志港における気候変動による港湾機能等への影響検討業務沿岸技術研究センター・エコ設計共同体が最適であると判断されることから、会計法第29条の3第4項に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものとする。</p>				
業 務 場 所	発注者指定の場所				
業 務 区 分	建設コンサルタント等				
履 行 期 間 (自)	令和6年8月9日				
履 行 期 間 (至)	令和7年3月14日				
備 考					